

3つの設問 各自、文書作成ソフト(Microsoft Word等)で作成の上、応募用紙と共に提出してください。	<p>【設問1】 本研修への応募動機と研修で学びたいことや期待することをお書きください。(400字程度)</p> <p>【設問2】 直近5年間でどのような開発教育・国際理解教育を実践されましたか。取り組んできたことやその成果があればお書きください。(400字程度)</p> <p>【設問3】 本研修の経験や学びを、今後の教育活動(児童生徒に対して、他の教員や学校内外に対して)にどのように活かしていくのか、その具体的な計画や方法をお書きください。(600字程度)</p> <p>※各設問で指定する文字数で、A4サイズの用紙2ページ以内に収まるように記入・印刷されたものを応募用紙とともに、お送りください。(書式目安:40字×35行、上下左右マージン20mm、文字サイズ10ポイント)</p>
---	---

研修の概要、募集要項記載事項の承認	
私は、募集要項記載事項をすべて承諾し、この研修の参加を申し込みます。また、本事業に関連して撮影された写真および、事業の結果作成された著作物について JICA が広報目的で使用することを承諾します。	
2026年 月 日	応募者氏名
所属する学校長もしくは教頭からの推薦 (本欄は管理職の方に参加希望を認知いただいていることの確認のためにご記入いただいています。)	
<推薦理由>	
<hr/> <hr/> <hr/>	
以上の理由により、本校の教員を独立行政法人国際協力機構主催の教師海外研修の参加者として推薦します。また、帰国後、当校において国際教育・開発教育の取り組みを支援します。	
学校名	職務 氏名

【開発教育メルマガについて】 開発教育／国際理解教育実践の参考となる授業実践事例やその他情報が得られる「開発教育メルマガ」(月1程度の発信)と、教師海外研修後のアンケートの送付をご承諾いただける場合は、下記にチェックを入れてください。
<input type="checkbox"/> 開発教育メルマガと教師海外研修アンケートの送付について了承しました。
【個人情報の取り扱いについて】 応募時にいただいた個人情報は、利用の可否を確認のうえ、JICA 内の開発教育データベースに登録し、本研修以外の JICA の研修やイベントの情報提供に使わせていただく場合があります。いただいた個人情報は、JICA の内部規程(個人情報保護に関する実施細則)に基づき、適切に管理いたします。 https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110000019.htm
<input type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いについて、了承しました。
【既往症・アレルギーについて】 既往症や治療中の疾病・傷病がある場合、応募前に主治医と十分相談の上、参加を検討してください。渡航する国によっては医療事情が日本と大きく異なり十分な医療が期待できない場合があります。疾病によっては、医師の診断書の提出を求める場合があります。なお、海外渡航前後の持病(既往症)による治療費等は JICA で加入する保険の支払い対象外となります。
<input type="checkbox"/> 内容を確認しました。また、該当する場合は了承しました。

どのようにして本研修のことを知りましたか(複数回答可)。

<職 場>

上司から勧められた 同僚から勧められた 直接、募集要項を受け取った 募集要項が回覧・掲示されていた その他(具体的に)

<JICA他>

JICA 九州から直接 JICA ホームページ JICA 国際協力推進員
 JICA 広報誌(誌名)
 教育委員会(名称:)
 各種セミナー／研修(名称:)
 その他・各種施設等(具体的に)

■本申込書の記入要領・注意事項

- ①本応募用紙と3つの設問については、PDF 化のうえ、指定の応募フォーム(JICA 九州 HP に掲載)のリンクからアップロード、または募集要項に記載の「応募・問い合わせ」までメールにて送信してください(締切日必着)。
- ②応募書類の受信後 2、3 日以内(最終締切日翌日)に本応募用紙に記載の E メール宛に受理連絡を致します。受理連絡がない場合は、募集要項に記載の「応募・問い合わせ」まで電話にてお問い合わせください。
- ③申し込み時点でパスポートがない方は、パスポートを取得する際を書く予定の氏名のローマ字表記を氏名欄に必ず記載ください。

※お送りいただきました書類等は返却いたしませんので、予めご了承ください。